

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|---|--|---|------------|
| 1 | 26 | 入居者との関わり方や対応に職員間で差がでてしまっている。 | 入居者との信頼関係を築き、職員間で連携がとれ、新たな取組をすることで入居者、職員共に支えあい充実した生活が送れるようにする。 | ケアプランに掲げた目標達成に向けた取り組みをユニット会議等で検討、計画、実行、検証を繰り返し。気づいた点等を個人記録や連絡ノート活用する。 | 12ヶ月 |
| 2 | 11 | 個々の職員の能力が十分に発揮されていない。職員の意見が運営や支援の場に十分反映されているとは言えない。 | 各職員が得意とする分野を発揮できる職場環境づくりをする。 | 定期的面談を行い、職員が自由に意見を言える場を設ける。また、面談のなかで人事考課で自身が掲げた目標やホームの年間目標の再確認をし、達成状況や達成に向けた取り組みについて話し合う。 | 12ヶ月 |
| 3 | 13 | 新人職員の育成と職員のスキルアップ | 認知症の理解を深め研修や日々の支援を通し専門職としての自覚を持つ。 | 職員へ外部、内部研修の情報提供し参加を促す。参加後、会議などの場で研修報告を必ず行うようにし、学んだことを職員間で共有し実践できるようにする。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |